

やまなし 県議会 だより



令和4年1月5日 県議会議事堂前

十二月定例会の概要

県議会は、令和三年十一月定例会を十一月三十日から十二月十五日までの十六日間の日程で開催しました。

十一月三十日の開会日では、令和二年度一般会計及び各特別会計決算を認定しました。なお、県有地問題に関する訴訟に関連し、代理人弁護士に支出した調査業務委託費六千六百万円を巡り、附帯決議を付しました。(詳細は四面「決算特別委員会」また、県議会議員の期末手当を引き下げるための条例改正案を議員提出議案で提出し、可決しました。

十二月十五日の閉会日では、議員提出議案で二件の意見書(感染症拡大や災害時にオンラインを活用した本会議を開催できるように国に地方自治法改正を求める意見書、緊急事態に対応できる憲法の実現に向け、国会において速やかに建設的な議論を進め、国民的議論を喚起するよう求める意見書)が提出され、それぞれ賛成多数で可決しました。

十一月定例会では、総額七十六億一千七千円の令和三年度一般会計補正予算案を全会一致で可決、また、土砂崩落防止のため土砂の埋め立てなどの規制を定めた条例改正案を可決するなど、全二十九案件を可決、認定、同意しました。(各会派の主な議案に対する賛否は二面)

県議会 トピックス

県庁フードドライブ

11月15日から19日の5日間、家庭や職場等から余剰の食品を集め、生活困窮世帯等へ寄附する県庁フードドライブへ協力し、寄附物品の受付及び保管場所として県議会議事堂を提供し、県民の方々や事業所、県職員から約1トンの食品を提供いただきました。

提供いただいた食品は、山梨県社会福祉協議会、認定NPO法人フードバンク山梨、NPO法人にじいろのわへ寄贈しました。



11月19日の寄贈式(左から桜本議長、県社会福祉協議会 竹内副会長、フードバンク山梨 米山理事長、にじいろのわ 内藤理事、小田切県民生活部長)

バイ・ふじのくに「つながる市」in 道の駅富士川

11月20日、中部横断自動車道山梨・静岡間の全線開通を受け、バイ・ふじのくにの取り組みの一環として富士川町で開催された、バイ・ふじのくに「つながる市」in 道の駅富士川の記念式典に桜本広樹議長らが参加しました。

このイベントは、静岡県産の海産物や農畜産物などを販売する27ブースが出展し、11月20日と21日の2日間で多くの県民のみなさんが訪れ、にぎわいを見せていました。



左から望月勝議員、飯島修議員、鷹野一雄議員、ふじっぴー(静岡県イメージキャラクター)、桜本広樹議長、望月利樹議員



11月定例会県議会では、12月3日、6日、7日、8日の4日間にわたり、代表、一般質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

自民党誠心会 河西敏郎



- 新型コロナウイルスワクチン接種の状況及び追加接種の見通し
- やまなしグリーンパス実証事業
- 第五次山梨県男女共同参画計画の策定
- リニア中央新幹線の開業に向けた取り組み
- 介護待機者ゼロ社会の実現
- 児童虐待防止対策
- ウイズコロナ・ポストコロナ社会における森林活用ビジネスの創出・推進
- メディカル・デバイス・コリドーの推進
- 観光産業の回復に向けた取り組み
- 果樹産地の競争力強化に向けた基盤整備の推進
- 流域治水対策
- いじめ・不登校対策
- 県立高校における職業教育の推進
- サイバー攻撃の防止と経済安全保障の確立

自由民主党・山梨 卯月政人



- 新型コロナウイルス感染症に係る保健・医療提供体制の確保と今後の取り組み
- やまなしグリーン・ゾーン認証制度の推進
- 観光コンテンツの充実による反転攻勢
- 南アルプスの観光振興
- ECサイトを活用した県産農畜水産物の販路開拓
- 在宅医療の推進
- 子どもの貧困対策の推進
- 県有地の貸付及び減免の考え方
- 小水力発電事業の導入推進
- 電力供給体制の強靱化
- 国道二十号をはじめとした県東部地域の幹線道路の強靱化
- 小中学校での特別支援教育に関する県の取り組み
- 富士山噴火対策

未来やまなし 古屋雅夫



- 新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の確保と三回目のワクチン接種に向けた体制整備
- 高齢者施設及び障害者施設への感染対策強化
- コロナ禍における今後の経済対策
- 地域プロモーション戦略の取り組み状況
- 県スポーツ推進計画の改定
- 二拠点居住の推進に向けた取り組み
- 果樹農業の振興
- 土砂の埋立て等の規制
- 成年年齢引き下げに伴う若者の消費者被害防止
- 県有資産の高度活用
- 優秀な教員の人材確保
- 魅力ある県立学校づくりのための施設整備

一般質問

山田 一功 (自民党誠心会)



- コロナ禍で影響を受けた事業者への支援
- 山梨県感染症対策センターの取り組み
- 太陽光発電施設設置等への対応
- 北方領土等領土問題と新学習指導要領
- 県産果実の輸出拡大

白井 友基 (自由民主党新緑の会)



- 地球温暖化対策の市町村への支援
- 建設産業の人材の確保・育成に向けた経営基盤の安定化
- 県産木材の利用促進
- 犯罪被害者等への支援
- フリースクール等と連携した不登校児童・生徒の支援
- 循環器病対策の推進
- 昇仙峡・湯村温泉の観光振興
- 農産物産物の情報発信
- 農業現場における普及指導の強化
- 通学路の安全確保対策

渡辺 淳也 (自民党誠心会)



- 富士山噴火を想定した訓練の実施
- 医療的ケア児者への支援の充実・強化
- 保育士確保に向けた取り組み
- 県有林の貸付の見直し
- ウイズコロナ時代における織物業の振興策
- ウイズコロナ時代における富士登山
- インバウンド観光の再開に備えた取り組み
- 県道富士吉田西桂線の整備
- 小水力発電所の整備と活用

佐野 弘仁 (公明党)



- 新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種促進等

HPVワクチン接種に係る本県の対応
重度心身障害者医療費助成の新たな仕組みの試行

障がい等を理由とする差別の解消の推進に関する本県の取り組み
やまなしグリーンパス実証事業

大久保 俊雄 (自民党誠心会)



- 観光需要回復を踏まえた誘客を図る取り組み
- 新たな農産物の導入
- 高齢者等の交通弱者の移動手段の確保
- 不登校児童生徒への支援
- 身近な地域における子育て支援体制の強化
- 最新の薬物事犯の現状と対策
- 県道白井甲州線の交通安全対策
- 都市計画道路石和温泉駅前線の無電柱化の取り組み

向山 憲稔 (自民党誠心会)



- 年末年始の消費喚起に向けた情報発信
- リニア中央新幹線
- 予算編成に向けた社会資本整備と公共投資の在り方
- 動物愛護指導センターの改善など動物愛護PGシステムによるグリーン水素の利用拡大に向けた課題と取り組み
- 甲府市内で発生した放火殺人事件
- 若年層の投票率向上

永井 学 (自民党青雲会)



- 産後ケアの取り組み
- 幼児教育センターの充実
- 青少年センターの集約化と利活用
- 指定管理施設の見直し
- 新山梨環状道路北部区間のアクセス道路の整備

議案等に対する議員別の賛否は、ホームページでご覧になれます。

議案に対する各会派の賛否 (起立採決分)

議案の名称	審議日	審議結果	自民党誠心会	自民党青雲会	未来やまなし	新緑の会	自由民主党	公明党	日本共産党	リベラル山梨	山梨県青雲会
知事提出議案											
第115号 (山梨県職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員給与及び任期付職員採用等に関する条例改正の件)	11月30日	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○
第116号 (山梨県学校職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員給与及び任期付職員採用等に関する条例改正の件)	11月30日	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○
第117号 (山梨県警察職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員給与及び任期付職員採用等に関する条例改正の件)	11月30日	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○
認第1号 (令和2年度山梨県一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定の件)	12月15日	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○
同第9号 (山梨県監査委員の選任について同意を求めるの件)	12月15日	同意	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議員提出議案											
議第22号 (オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書)	12月15日	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議第23号 (緊急事態に対応できる憲法の実現に向けた国会審議を求める意見書)	12月15日	可決	○	○	△	○	○	○	×	×	○

○:賛成 ×:反対 -:議場に不在 △:賛成2人、反対4人

可決・認定・同意された主な議案

- 山梨県知事、副知事、公営企業の管理者、教育長及び常勤監査委員の通勤手当及び期末手当支給条例及び山梨県特別職の秘書の職の指定等に関する条例改正の件
- 山梨県職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員給与及び任期付職員採用等に関する条例改正の件
- 山梨県警察職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員給与及び任期付職員採用等に関する条例改正の件
- 山梨県手数料条例改正の件
- 山梨県警察関係手数料条例改正の件
- 国営土地改良事業負担金徴収条例改正の件
- 山梨県土砂の埋立て等の規制に関する条例改正の件
- 山梨県公営企業の設置等に関する条例改正の件
- 令和3年度山梨県一般会計補正予算
- 令和3年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算
- 令和3年度山梨県集中管理特別会計補正予算
- 令和3年度山梨県一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定の件
- 令和2年度山梨県公営企業会計決算認定の件
- 山梨県人事委員会委員の選任について同意を求めるの件
- 山梨県監査委員の選任について同意を求めるの件
- 山梨県一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定の件

可決された意見書

- オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書
- 緊急事態に対応できる憲法の実現に向けた国会審議を求める意見書

委員会リポート

総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は、十二月九日、十日、十五日に令和三年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行い、十二月十五日の本会議で各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。

総務委員会

委員長 渡辺 淳也



やまなし食のグリーン・ゾーン 応援キャンペーン事業費について

問 プレミアム食事券発行事業の取り組みを強化するとの説明があったが、この事業を実施するねらいは何か。また、多くの県民にキャンペーン事業に参加してもらいたい。どのように周知していくのか。

答 年末年始の繁忙期を過ぎた二月以降についても、飲食店の利用を減退させない工夫が必要である。外食を促進する手段としては、飲食後の交通手段となるタクシーや運転代行の利用支援が有効であること。この事業により支援し、二月以降においても飲食

店の利用を減退させないことをねらいとしたものである。また、キャンペーン事業に関する情報を掲載した特設ウェブサイトで配布するPRポスター等も掲載し、広く周知していきたいと考えている。併せて、タクシー等に専用のステッカーを貼付しPRすることも考えている。こうしたことにより広く周知し、多くの県民に参加してもらおうこと。飲食店の消費回復につなげて行きたいと考えている。

【その他の主な質問事項】
・交通安全施設整備等事業費
・県庁舎のLED照明機器について賃貸借契約を締結すること

生活関連施設等感染予防対策強化事業費補助金

問 本補助金において、新たに美容室、学習塾などを対象とした理由は何か。また、申請の受付期間が一カ月程度しかないが、どのように周知するのか。

答 本補助金は、冬場の新型コロナウイルス第六波の到来を見込み、美容室など室内でマスクを外すことの多い日常生活に密着した施設や、学習塾などワクチン未接種の子供が集まる屋内施設でのクラスターの発生が懸念されることから、緊急的に感染症対策を図るため、新たな支援を行うものである。

また、周知方法としては、新聞やラジオなどの広報媒体を積極的に活用するとともに、関係団体を通じた周知に加え、対象となる約四千の事業者に対して直接案内を郵送する。なお、専用のポータルサイトの受け付けに加え、専用のコールセンターを開設し、申請にかかる事業者からの問い合わせに丁寧に対応していく。

【その他の主な質問事項】
・衛生環境研究所検査体制強化事業費
・社会福祉施設感染症対策支援事業費補助金
・図書館機能強化事業費
・新型コロナウイルス感染症無料検査支援事業費

教育厚生委員会

委員長 古屋 雅夫



山梨県土砂の埋立て等の規制に関する条例中改正の件について

問 一定規模以上の土砂の埋立て等を行う場合において、事業区域外から搬入される土砂の埋立て等に加え、同一事業区域内から採取された土砂のみによるものについても規制の対象とするのはなぜか。また、計画にない不適切な施工等が判明した場合、県としてどのような措置を講ずるのか。

答 近年、増加する豪雨等により不適切に施工された盛土等が崩壊し、災害につながるリスクが高まっているため、同一事業区域内から採取された

土砂のみによる埋立て等も含め、一定規模以上の埋立て等について適切な施工がなされるよう規制を強化する必要がある。また、不適切な施工が判明した場合は、直ちに土砂の搬入や埋立て等の行為の停止を指示するとともに、復旧計画の提出を求め、崩壊等の防止に必要な措置を早急に講じるよう指導している。事業者が指導に従わない場合は、復旧を命じるなど厳格に対応している。

【その他の主な質問事項】
・県有施設LED照明機器整備事業費
・地域安全強化緊急整備事業費

農政産業観光委員会

委員長 鷹野 一雄



アーティスト活動再開 支援事業費補助金

問 本事業は、舞台公演や作品展示に要する県内施設使用料を補助するもので、活動を行うアーティストにとって大変有効な支援である。事業期間が令和四年二月までと短い中で、この事業を多くの県内アーティストに利用してもらおうために、どのように取り組んでいくのか。

申請から交付に至る手続きと広報について業務委託を行うとともに、県ホームページでの告知やYCC県民文化ホールでのチラシ配布などを通じて周知していく。また、申請等の事務手続きを原則電子化するとともに、補助制度に係るQ&Aを公開するなど、利用しやすい環境を整え、多くの方に利用してもらえよう努めていく。

【その他の主な質問事項】
・やまなし産地生産基盤パワースタップ事業費補助金
・新型コロナウイルス感染症対策休業助成金
・無尽でお助けキャンペーン事業費

土木森林環境委員会

委員長 猪股 尚彦



議会活動の紹介



教育厚生委員会

平成31年4月に国際バカロレア認定校となった県立甲府西高校において、グローバル人材育成教育プログラム導入事業費の概要説明を受けた後、国際バカロレア課程の授業状況を視察しました。また「少子高齢化社会等における介護のあり方について」をテーマに、県内の介護事業関係者の皆様と意見交換(写真)を行いました。



土木森林環境委員会

南部町森林組合において、JAS認証のためにグレーディングマシンなどを整備した中大規模建築物等使用製材供給体制構築事業費の概要説明を受けた後、同組合内の木材加工流通施設を視察(写真)しました。また、南部町本郷地内において、地すべり防止事業の概要説明を受けた後、西川地すべり防止工事の現地視察を行いました。



総務委員会

山梨県消防防災航空隊(甲斐市)において、概要及び本県における山岳救助の実績等の説明を受けた後、防災ヘリや救助用機材等を視察(写真)しました。また、富士吉田警察署において、富士山火山防災対策及び富士吉田警察署の概略について説明を受けた後、富士吉田警察署内の現地視察を行いました。



農政産業観光委員会

米倉山電力貯蔵技術研究サイトにおいて、P2Gシステムの開発状況と次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジの整備状況について概要説明を受けた後、施設内を視察(写真)しました。また、中谷環境保全会の農地維持・資源向上活動支援事業費による活動内容等について概要説明を受けた後、韮崎市清哲町中谷地区の現地視察を行いました。

常任委員会

県内調査

議会閉会中に、各常任委員会では、それぞれ所管する事項の審議の参考とするために、県内外に出向き調査活動を行っています。今回は、各常任委員会の県内調査の主な状況についてご紹介します。

決算特別委員会

決算特別委員会(山田一功委員長)は、令和二年度山梨県一般会計と各特別会計の歳入歳出決算の内容及び令和二年度公営企業会計(電気事業、温泉事業、地域振興事業、流域下水道事業)の決算内容の審査を行いました。

十一月十八日の総括審査では、認第一号議案(令和二年度山梨県一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定の件)を賛成多数により認定すべきものと決定した後、委員会報告書に附帯決議として、「議決済み予算から流用等を行う場合、金額の大きさや重要性に鑑み議会へ十分な説明を行うこと」「公金の支出方法や金額の妥当性を県民の代表である議会へ説明すること」「六千六百万円の訟務管理費について、裁判所の判断を考慮しながら予算執行のあり方等を適宜適切に見直すこと」を付すべきとの動議が提出され、賛成多数により可決されました。

その結果を含め、十一月定例会開会日の本会議で山田委員長が報告し、認定されました。



総括審査における審査の様子

県民のための県有地の貸付及び賃料に関する特別委員会

県民のための県有地の貸付及び賃料に関する特別委員会(卯月政人委員長)は、九月三十日に設置され、閉会中も継続して調査を行っています。

十一月十七日の委員会では、執行部から県有地の貸付の現状等について説明を受けた後、質疑を行うとともに、執行部が年内に策定を予定している貸付ルールについて、委員からさまざまな意見が出されました。二十五日、十二月一日の委員会でも引き続き質疑等を行い、七日には、基本的な県有地の貸付のあり方について委員会としての意見を取りまとめ、執行部に対し、ルールの策定に当たっては、これらの意見を最大限踏まえるよう強く要望しました。また、十五日の十一月定例会閉会日の本会議では、卯月委員長が中間報告を行いました。

本特別委員会は、閉会後も引き続き県民全体の財産である県有地の貸付及び賃料に関する調査を行ってまいります。



特別委員会における調査の様子

やまなし子どもを守る条例案作成委員会

やまなし子どもを守る条例案作成委員会(永井学委員長)は、子ども条例案作成の参考とするため、十一月二日には、山梨学院大学の荒牧重人教授に御講演をいただき、十日には、児童相談所職員、こども食堂代表者、フードバンク代表者、県内高校生と、それぞれ意見交換を行いました。十二月八日には条例の委員長案について委員からの意見を聴取し、十五日には委員会としての条例の素案を決定しました。なお、同日に開催された政策立案調整会議で永井委員長が素案について報告しました。

今後は、パブリックコメントや執行部への意見照会等を行い、条例の制定に向け、引き続き活動してまいります。



公共施設のトイレ等の環境整備に関する政策提言案作成委員会

公共施設のトイレ等の環境整備に関する政策提言案作成委員会(飯島修委員長)は、政策提言案の作成の参考とするため、十二月六日には(株)ダイナックス都市環境研究所の山本耕平代表取締役会長から御講演をいただき、十七日には県外の先進事例調査を行いました。

先進事例調査では、としま区民センター(東京都豊島区)を訪問し、としまパブリックトイレプロジェクト等について説明を受け、質疑や意見交換を行いました。また、はるのおがわコミュニティパークトイレ(東京都渋谷区)を現地視察し、先進的な状況を視察しました。



はるのおがわコミュニティパークトイレを視察する委員

議場コンサートを開催

十一月三十日の本会議開会に先立ち、山梨交響楽団による「山梨県議会議場コンサート二〇二二」を開催しました。

二十七回目の公演となる今回の議場コンサートでは、イギリスの作曲家ブリテンの曲とイングリッドの民謡であるグリーンズリーヴスが演奏されました。

議員や県民の方々が、山梨交響楽団の奏でる名曲の調べを満喫しました。



2月定例会の予定

次回定例会は次のとおり開催を予定し、常任委員会については分散開催を実施する予定です。なお、本会議については、CATV中継等をご覧ください。

- 2月 16日(水) 本会議(開会)
- 24日(木) 本会議(質疑・質問)
- 25日(金) 本会議(質疑・質問)
- 28日(月) 本会議(質疑・質問)
- 3月 1日(火) 本会議(質疑・質問)
- 2日(水) 常任委員会(令和3年度関係)
- 3日(木) 常任委員会(令和3年度関係)
- 4日(金) 本会議(令和3年度関係)
- 7日(月) 常任委員会(令和4年度関係)
- 8日(火) 常任委員会(令和4年度関係)
- 9日(水) 常任委員会(令和4年度関係)
- 10日(木) 常任委員会(令和4年度関係)
- 23日(水) 本会議(閉会)

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

ホームページ、会議録をご覧ください



県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、最寄りの各地域県民センターでもご覧いただけます。

山梨県議会 検索